

# 第1学年A組 音楽科学習指導案

授業者 大山 光子  
研究協力者 吉澤 恭子

## 1 題材名 よびかけっこを たのしもう

### 2 子どもと題材

#### (1) 子どもについて

歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりすることが大好きな子どもたちである。これまでに「おんがくにあわせて」では、曲の感じに合わせて体を動かしたり、歌詞に合わせて身振りをしたりすることで、体全体を使って表現する幅を広げてきた。また、歌によるよびかけこの学習では、交互唱の曲のレパートリーを増やし、聴き合いながらみんなで声を合わせて歌ってきた。「いいおとみつけて」では、いろいろな打楽器と出会い、素敵だなと思う音を見つけたり、音の出し方を工夫したりする活動に意欲的に取り組んできた。その結果、曲想や音色の違いを感じて表現したり、よびかけこの面白さを感じながら歌ったりすることができるようになってきた。しかし、音色やリズムなどの音楽を形づくっている要素に気付き、聴き取ったことと自分が感じたことを関わらせてとらえる力は十分とは言えないため、さらに高めていく必要がある。

#### (2) 題材について

本題材では、鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、**曲や演奏の楽しさを見つけ、曲全体を味わいながら聴くという資質・能力**を高めることを目指す。鑑賞曲から、呼びかけとこたえを聴き取ることで、掛け合いながら演奏する面白さや楽しさを感じ取り味わいながら聴くことができるようにしたい。さらに、鑑賞で聴き取った楽器による呼びかけとこたえを、器楽表現で生かすことができるように、鑑賞の学習の後に音楽づくりの活動を行う。

「おどるこねこ」（アンダソン作曲）は、A・B・Aの三部形式で、Aの部分が出つたりとしたワルツに対し、Bの部分は、テンポが少し速まり軽快なワルツになっている。そして、Aが再現され最後のコーダでは、テンポも急に速くなり犬の声が出てきてねこが慌てて逃げ出す様子を感じられる。Aの部分では、2匹のこねこが呼びかけ合うようなフレーズが出てきたり、AとBの曲想の違いをはっきりと聴き取ることができる楽曲である。

《くるみ割り人形》より「行進曲」（チャイコフスキー作曲）は、バレエ音楽の組曲の一つで、オーケストラのレパートリーとしてもよく知られ親しまれている曲である。前半部は、金管楽器のフレーズと弦楽器のフレーズが、呼びかけ合うように交互に現れ繰り返される。中間部では、木管楽器の細かいフレーズと弦楽器の細かいフレーズの呼びかけ合いも現れる。後半部は、再び冒頭の呼びかけ合いが繰り返され、呼びかけとこたえを聴き取ることに適している楽曲である。

鑑賞の学習を通して音楽のよさや面白さを感じ取り、それらを表現の工夫に生かすことができるよう、段階的に指導することをねらい本題材を設定した。

#### (3) 指導について

本題材で育みたい主な資質・能力は「**曲や演奏の楽しさを見つけ、曲全体を味わいながら聴く**」という力である。そのため、**音色、リズム、旋律などの音楽を特徴付けている要素に着目し、呼びかけとこたえを見つけながら聴くという「見方・考え方」**を働かせた学習活動を、題材を通して行う。

鑑賞の学習では、子どもたち全員が楽しく参加できるように、ねらいを焦点化し、誰にでも分かることからスタートしていく。楽器の音色に注目して聴いたり、手拍子でリズム打ちをしながら聴いたり、聴く方法を変えながら繰り返し聴くことで、呼びかけとこたえの仕組みにも気付かせていきたい。何回も聴くことで、曲の旋律も口ずさめるようになり、音楽が心身に入ってくることを期待する。また、呼びかけとこたえを確かめることができるように、体を使って表現する活動を取り入れ、曲を聴くことの楽しさに浸らせたい。

鑑賞と表現を融合させた学習活動として、打楽器による呼びかけとこたえを生かした音楽づくりの楽しさも、味わわせたい。

### 3 題材の目標〈記号は本校の資質・能力表による〉

- (1) 音色、リズム、旋律などの音楽を特徴付けている要素に着目し、呼びかけとこたえを見つけながら聴いたり、音楽づくりをしたりすることができる。 〈A-41・45 B-1・4〉
- (2) 楽器の呼びかけとこたえの面白さを感じ取りながら聴いたり、呼びかけとこたえを使って音楽表現を工夫したりすることができる。 〈A-41 B-1・4〔共通事項〕1〉
- (3) 楽器による呼びかけとこたえの楽しさに興味・関心をもち、音楽づくりや鑑賞の学習に進んで取り組もうとする。 〈ア・ウ・エ〉

4 題材の構想（総時数 3 時間）※「見方・考え方」を働かせた学習活動

ききあって あわせて ～よびかけっこで うたおう～(1年)

時間	学習活動 (・は予想される子どもの姿)	教師の主な支援	評価〈本校の資質・能力との関連〉
1	<p>(1) 呼びかけとこたえに気を付けながら「おどるこねこ」を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ねこがお話してるみたいだね。</li> <li>・ 同じことが繰り返されてるよ。</li> <li>・ 最後に犬の鳴き声をしたよ。</li> </ul> <p>(2) バレエ《くるみ割り人形》より「行進曲」を、鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ かつこいい曲だね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲の感じがつかめるように、体を揺らしながら聴くようにする。</li> <li>・ ねこの鳴き声が呼びかけこたえになっていることにふれる。</li> <li>・ 繰り返されることを取り上げて、A・B・Aの形式について確かめる。</li> <li>・ 次時への意欲を高めることができるように、「行進曲」を聴く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼びかけとこたえに気付きながら、聴いている。〈B-4・エ〉</li> <li>・ 曲の楽しさを感じ取り、曲全体を味わいながら聴いている。〈B-1 [共通事項] 1)〉</li> </ul>
<p>学習課題 おんがくのはなまるを 見つけて きこう。</p>			
2	<p>(3) 呼びかけとこたえに気を付けながら、バレエくるみ割り人形より「行進曲」を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トランペットの音が聞こえたよ。</li> <li>・ 呼びかけとこたえのリズムは違うね。</li> <li>・ 「おどるこねこ」みたいに繰り返してるね。</li> <li>・ 呼びかけとこたえが何回も出てきていいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲のつくりや呼びかけとこたえを確認できるように、楽器の音色、リズム、旋律に注目して聴くようにする。</li> <li>・ 呼びかけとこたえを確認することができるように、体を動かす活動を取り入れる。</li> <li>・ 曲全体を通して味わいながら聴くことができるように、曲のよさを見つけるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼びかけとこたえに気付きながら、聴いている。〈B-4・エ〉</li> <li>・ 曲の楽しさを感じ取り、曲全体を味わいながら聴いている。〈B-1 [共通事項] 1)〉</li> </ul>
3	<p>(4) 自分のリズムをつくり、友達と打楽器で呼びかけたりこたえたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まねっこでやってみるよ。</li> <li>・ 呼びかけとこたえをかえてみたらいいかも。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼びかけ合いが分かりやすいように、4分音符や8分音符のリズムを使って8拍の長さでつくるようにする。</li> <li>・ よびかけっこを楽しむことができるように、いろいろなパターンの呼びかけ合いを試す活動を取り入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼びかけ合いの楽しさを味わいながら、友だちと演奏している。〈A-41・45・ア・ウ〉</li> </ul>

◎本題材で育む主な資質・能力  
曲や演奏の楽しさを見つけ、曲全体を味わいながら聴く。

(B-1)

○本題材の学習活動で働かせる主な「見方・考え方」  
音色、リズム、旋律などの音楽を特徴付けている要素に着目し、呼びかけとこたえを見つけながら聴く。

歌で よびかけっこ (2年)

5 本時の実際 (2 / 3)

- (1) ねらい 楽器の音色, リズム, 旋律などに着目し, 体を使って表現することで呼びかけとこたえを確かめ, 曲の楽しさを味わいながら聴くことができる。

〈B-1・4〉

(2) 展開

○省察を通して, 自律的に学習を進めるための支援

時間	学習活動 (・は予想される子どもの姿)	教師の支援 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価</span>
3分	① 学習課題を確認する。 ・ どんな楽器かな。  学習課題 「こうしんきょく」の はなまるを見つけて きこう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽器の音色, リズムなどの鑑賞のポイントを意識して聴くことができるように, 前時までの「鑑賞のはなまる」を掲示する。</li> </ul>
25分	② 楽器の音色, リズムなどに気を付けて, 体で表現しながら《行進曲》を聴く。 ・ トランペットの音がしたよ。 ・ 繰り返しが出てきたね。 ・ よびかけっこが, いろいろなところで出てくるみたい。 ・ よびかけっこでも, まねっこしたり違うことをしたりするね。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲を聴いて気付いたことや感じたことを全体で共有できるように, 発言したことをポイントごとに分けて板書する。</li> <li>・ 呼びかけとこたえの違いに気付くことができるように, 前半部だけを取り出し, 繰り返し聴く場を設ける。</li> <li>○ 呼びかけとこたえが何度も繰り返されていることや少しずつ変化していることに気付くことができるように, 違う動きで表現する活動を取り入れる。(全体で→ペアで)</li> <li>・ 呼びかけとこたえを意識して聴くことができるように, 聴き取って表現できているペアを紹介する。</li> </ul>
10分	③ 見つけたはなまるを紹介し合う。 ・ トランペットの音色でよびかけっこしているところ。いいところ。 ・ よびかけっこが何回も出てきたところ。 ・ いろんなよびかけっこがあるね。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人一人が見つけられたはなまるが全体のものになるように, はなまるを紹介したり, 確かめたりする場をもつ。</li> <li>・ 見つけたはなまるを, 音楽を特徴づけている要素と関わらせながら価値付けていく。</li> </ul>
7分	④ 本時の学習をふり返る。 ・ ちがう楽器でよびかけっこしてたよ。 ・ よびかけっこが何回も出てくるところが好きだな。 ・ よびかけっこがあると, 楽しいな。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分が見つけたはなまるを確認できるように, もう一度曲を聴く場を設ける。</li> <li>・ 次時の活動では, 打楽器を使ってよびかけっこをすることを伝え, 意欲付けを図る。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     楽器の音色, リズム, 旋律など, 自分なりの聴くポイントに着目し, 呼びかけとこたえを見つけ, 曲の楽しさを味わいながら聴いている。                      〈B-1・4〉(発言・ワークシート・観察)                 </div>